

指定管理者評価表

施設名	行田市産業文化会館
施設所管課	生涯学習スポーツ課

I プロセス評価

1 施設、設備の維持管理への取組み

評価項目	1次評価者（指定管理者）による評価		2次評価者（施設所管課）による評価	
	評価点	評価の理由/実績など	評価点	評価の理由
① 建物、施設設備等の保守点検は適切に行われていたか。	4	適切に行っている。 職員、監視員、舞台社員含め特に異常時及び緊急時は、業務日誌に記録している。また保守点検結果についても保存しており、事故の予防にも努めた。	4	立ち入り検査を実施した結果、各種契約に基づき適正に実施されており、常時点検記録簿等も整備されているなど適切に行われている。
② 清掃等快適な施設利用のための取組みがなされていたか。	4	快適な利用のために取り組んでいる。 共用部については清掃の年間委託による毎日清掃を実施。その他受付カウンター等は職員による毎日清掃を実施。	4	左記実績のとおり、清掃員による毎日の清掃が行われているため、館内隅々まで手が行き届いている。
③ 修繕箇所の把握及び修繕は適切に行われていたか。	5	適宜必要な修繕を行っている。 保守点検業者の休業日（土日祝）でもほぼ対応できる体制も整えているほか、監視員が土日祝に異常を発見した場合も保守点検業者との連絡体制も構築している。	5	大きな修繕が発生した場合は、必ず教育委員会に状況報告を行い、両者で調整し対応してきた。小規模修繕や緊急を要するものについても迅速な対応で対処するなど適切に行われていた。
④ 備品の管理状況は適切であったか。	3	備品の毀損滅失はない	3	備品の毀損滅失はないが、台帳が指定管理者にはなかったため、今後は同一の台帳を所持し、適切に整備、管理されたい。
	1次評価合計	16	2次評価合計	16

指定管理者評価表

2 サービス向上への取組み

評価項目	1次評価者（指定管理者）による評価		2次評価者（施設所管課）による評価	
	評価点	評価の理由/実績など	評価点	評価の理由
① 事業計画を作成し、その計画に沿って実施したか。	1	<p>文化・芸術を振興する講座事業3事業、文化・芸術作品展示事業8事業、主催公演事業12事業、地域文化振興事業23事業を計画。</p> <p>文化・芸術作品展示事業において、市報ぎょうだで表紙を飾った吉野光の絵画展「吉野光油彩展」を開催。</p> <p>主催公演事業4事業は感染症拡大防止のため中止及び延期とした。23事業のうち19事業を達成した。</p> <p>[文化・芸術を振興する講座事業]</p> <p>(1)文化芸術事業講座やさしく学ぶ彫刻教室：50人(100人)</p> <p>(2)着付けと足袋の文化を楽しむ講座：56人(160人)</p> <p>(3)伝統文化おやご教室：80人(120人)</p> <p>[文化・芸術作品展示事業]</p> <p>(1)今までの県展入選者作品展：186人(520人)</p> <p>(2)公募行田市美術展：1,014人(1,600人)</p> <p>(3)アートギャラリー特別展(3回)：583人(1,700人)</p> <p>(4)中央各展出品作品展の代替事業として、吉野光油彩展を開催：402人(300人)</p> <p>(5)郷土ゆかりの美術家作品展：43人(300人)</p> <p>(6)行田市文化祭：3,481人(1,000人)</p> <p>(7)子ども文化祭：2,211人(2,000人)</p> <p>(8)作品展示会協力事業「俊和会展」：140人(1,000人)</p> <p>[主催公演事業]</p> <p>(1)ときめきレインボーフェスティバル：中止</p> <p>(2)市民交流事業：17人(200人)</p> <p>(3)スターダスト☆レビュー：879人(1,000人)</p> <p>(4)小柳ゆきコンサート：246人(900人)</p> <p>(5)根本要コンサート：中止</p> <p>(6)クリスマスコンサート：400人(800人)</p> <p>(7)スプリングコンサート：302人(800人)</p> <p>(8)邦楽・邦舞のつどい：67人(300人)</p> <p>(9)郷土芸能市民の集い：中止</p> <p>(10)行田合唱祭：500人(700人)</p> <p>(11)スクールバンドフェスティバル：中止</p> <p>(12)ホール空き時間有効活用事業：22人(300人)</p> <p>※カッコ内の数字は目標人数</p>	3	事業計画のとおり実施されたが、コロナの影響を踏まえた自主事業を計画するなど、工夫を凝らした事業の実施をしていただきたい。

指定管理者評価表

<p>② 市民及びNPO等と連携・協働し、施設を活用していたか。</p>	<p>4</p>	<p>協働して活用している。 次の団体と行っている</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.行田市 2.行田市教育委員会 3.行田市商工観光課 4.行田市観光協会 5.行田市観光ボランティアガイド 6.行田市文化団体連絡協議会 7.行田市菊花連絡協議会 8.埼玉県 9.埼玉県利根地域振興センター 10.全国公立文化施設協議会 11.埼玉県公立文化施設協議会 12.行田市商店会連合会 13.行田市美術家協会 14.行田美術会 15.行田市書道人連盟 16.行田市音楽家協会 17.行田アンサンブル協会 18.行田市合唱連盟 19.コスモプリント株式会社（民間企業） 20.各プレイガイド（民間企業） 21.忍城おもてなし甲冑隊 22.市内小中学校 23.郷土芸能市民の集い実行委員会 24.埼玉県文化振興課（県展） 25.行田市内特定郵便局 26.行田観光物産会 27.行田市商店会連合会 28.秩父鉄道行田市駅 29.株式会社中広（民間企業） 30.FM.クマガヤ株式会社 31.埼玉県物産観光協会 32.忍城おもてなし観光局 	<p>4</p>	<p>多岐にわたる団体と協働、連携し、多くの市民の文化芸術の集いの場、憩いの場として施設を活用している。</p>
<p>③ 適切に職員が配置されていたか。</p>	<p>3</p>	<p>配置されている。 1.防火管理者 2.食品衛生管理者</p>	<p>3</p>	<p>施設管理上、必要最低限の資格を取得し、適切に配置されている。</p>
<p>④ 窓口等での接客態度は、利用者に不快な思いをさせることなく、適切であったか。</p>	<p>4</p>	<p>適切に対応している。 苦情等の件数はなし</p>	<p>4</p>	<p>苦情の申し出はなかったが、接遇マニュアルに基づき常にサービス精神をもって対応していきたい。</p>
<p>⑤ 利用者の意見、苦情、要望等を抽出するための仕組み作りがされていたか。</p>	<p>4</p>	<p>適宜行っている。 1.主催事業でアンケート調査の実施 2.主催事業の申込受付時の日常会話から聞き取り調査の実施 3.ホームページ内のお問い合わせホームを活用し、意見、要望等の受付 4.ご意見箱の設置 5.教育文化センターみらいとの連携で利用者ニーズの確認とその対応の摺り合わせ</p>	<p>4</p>	<p>常に利用者アンケートを実施し、意見や要望を把握するほか、必要な内容については市に報告を行っている。</p>
<p>⑥ 意見、苦情、要望等への対応や問題解決に向けた体制が構築されていたか。</p>	<p>4</p>	<p>意見、苦情、要望等確認した場合、事業部内や毎月の調整会議の場で対応を検討した。 1.事業部内のミーティング 2.毎月開催の調整会議 3.所管課への報告及び相談</p>	<p>4</p>	<p>意見や苦情等を受けた際は、左記のとおり体制が構築されているため、迅速かつ適正に対応している。</p>
<p>⑦ 職員間において情報共有が頻繁に行われる体制が構築されていたか。</p>	<p>3</p>	<p>毎月調整会議を実施している</p>	<p>4</p>	<p>日々の日誌に記載され、常に情報共有がされている。</p>

指定管理者評価表

<p>⑧ 職員の資質向上に向けた取組みが行われていたか。</p>	<p>4</p>	<p>取り組みを行っている。 1.防火管理者講習受講 2.清掃スタッフ：業者委託による配置 3.監視員（設備）：業者委託による配置 4.舞台技術スタッフ：業者による配置 5.舞台技術スタッフ研修（年1回） 6.清掃員研修（随時） 7.スタッフ研修（業務マニュアルの浸透） 8.民間主催の外部研修への参加</p>	<p>4</p>	<p>職員の資質向上のみならず、委託業者も対象とした研修を行うなど、サービス向上を図る取組みが行われている。</p>
<p>⑨ 創意工夫による事業を立案し、計画的かつ適切に実施できたか。</p>	<p>1</p>	<p>23事業のうち19事業を達成した。 [文化・芸術を振興する講座事業] 計186人(380人) (1)☑️文化芸術事業講座やさしく学ぶ彫刻教室：50人(100人) (2)☑️着付けと足袋の文化を楽しむ講座：56人(160人) (3)☑️伝統文化おやご教室：80人(120人) [文化・芸術作品展示事業] 計8,060人(8,420人) (1)☑️自までの県展入選者作品展：186人(520人) (2)☑️募行田市美術展：1,014人(1,600人) (3)☑️アートギャラリー特別展(3回)：583人(1,700人) (4)☑️中央各展出品作品展の代替事業として、吉野光油彩展を開催：402人(300人) (5)☑️郷土ゆかりの美術家作品展：43人(300人) (6)☑️行田市文化祭：3,481人(1,000人) (7)☑️子ども文化祭：2,211人(2,000人) (8)☑️作品展示会協力事業「俊和会展」：140人(1,000人) [主催公演事業] (1)☑️ちきめきレインボーフェスティバル：中止 (2)☑️市民交流事業：17人(200人) (3)☑️ターダスト☆レビュー：879人(1,000人) (4)☑️柳ゆきコンサート：246人(900人) (5)☑️根本要コンサート：中止 (6)☑️クリスマスコンサート：400人(800人) (7)☑️ブリングコンサート：302人(800人) (8)☑️邦楽・邦舞のつどい：67人(300人) (9)☑️郷土芸能市民の集い：中止 (10)☑️街田合唱祭：500人(700人) (11)☑️クールバンドフェスティバル：中止 (12)☑️ホール空き時間有効活用事業：22人(300人) ※カッコ内の数字は目標人数</p>	<p>3</p>	<p>多くの事業を実施しているが、事業のマンネリ化が続いているため、工夫を凝らした事業の実施を希望する。</p>

指定管理者評価表

<p>⑩ 利用者の利便性向上に向けた取組みが行われていたか。</p>	<p>4</p>	<p>取り組みを行っている 1. 日常の施設巡回 2. 受動喫煙防止対策の実施 3. 施設利用者の問い合わせ等に対しニーズに合った案内を行い、快適な利用の提供 4. 託児室（授乳室）を提供し利便性の向上を図る 5. SNSを活用し最新情報を随時更新 6. ポスター及びチラシを活用して、公共施設・JR駅掲示板・学校等に情報発信を行い周知を図る 7. 県内外の施設と相互PRの実施 8. ホールトイレ内に行田市の風景写真を飾ることでトイレの雰囲気を変更 9. 市内特定郵便局にポスターを配布 10. 行田市役所内メールBOX及び議会事務局内議員メールBOXにチラシの配布 11. 行田市商店会連合会にポスターの配布 12. 埼玉県文化振興課ホームページ「埼玉文化イベント情報」への掲載 13. フリーペーパー「とねじん」への掲載 14. 行田ケーブルテレビと連携したPR 15. 新型コロナウイルス感染防止の徹底（消毒の設置、非接触型体温計の設置） 16. 各部屋をオゾン発生器での消毒</p>	<p>3</p>	<p>利用者に配慮した取り組みを行っているが、今後はこれまで以上に実績が伴う取り組みを行っていただきたい。</p>
<p>⑪ 広報、PR等について十分な取組みが行われていたか。</p>	<p>3</p>	<p>財団ホームページのほかツイッター等のSNSを活用したPRと市内公民館や特定郵便局にポスター掲示を行っている。</p>	<p>3</p>	<p>取り組みのPRはされているが、独自の手法を取り入れるなど、結果に繋がる手段を模索してほしい。</p>
<p>⑫ 利用者アンケートを実施したか。</p>	<p>3</p>	<p>1. 主催事業でアンケート調査の実施 2. 主催事業の申込受付時の日常会話から聞き取り調査の実施 3. ホームページ内のお問い合わせホームを活用し、意見、要望等の受付 4. ご意見箱の設置 5. 教育文化センターみらいとの連携で利用者ニーズの確認とその対応の摺り合わせ</p>	<p>3</p>	<p>常に利用者アンケートを実施し、意見や要望を把握するほか、必要な内容については市に報告を行っている。</p>
<p>⑬ 利用者の意見を反映させる取組みがなされたか。</p>	<p>3</p>	<p>取り組みとして実現可能な要望等洗い出し実現を図った。 1. チケットインターネット販売の要望 インターネットで購入できるようにしてほしいとの要望から、ローソンチケット、チケットぴあ、イープラスと提携しインターネット販売の充実に図った。 2. 観光大使のコンサート開催の要望 令和3年度事業に計画（スターダスト☆レビューツアーコンサート）</p>	<p>3</p>	<p>意見を反映させる取り組みは行われたが、収入と支出のバランスを考慮した取り組みを行ってほしい。</p>
<p>⑭ (複数の施設を管理している場合) 施設間及び市の施設所管課等と密に連絡を取っていたか。</p>	<p>2</p>	<p>報告は都度行っている。</p>	<p>3</p>	<p>軽微なものから重要な案件までその都度、報告を受けている。</p>
<p>1次評価合計</p>	<p>43</p>	<p>2次評価合計</p>	<p>48</p>	

指定管理者評価表

3 平等、安全対策への取組み					
評価項目		1次評価者（指定管理者）による評価		2次評価者（施設所管課）による評価	
		評価点	評価の理由/実績など	評価点	評価の理由
①	関係法令（地方自治法、労働関係法令、条例等）が遵守されていたか。	3	関係法令を遵守し適正に運営を行っている。	3	関係法令を遵守し、それに基づき適切な施設運営が行われている。
②	対応する職員によってサービスの質に差が生じていなかったか。	3	差は生じていない。 サービスの質の差が生じないよう研修を実施している。	3	サービス向上の研修の実施はしているが、事業実施の際の職員の意識や対応に差を感じている。
③	個人情報の保護について職員が理解し、さらにその取組みがなされていたか。	3	取組みを行った。 公益財団法人行田市産業・文化・スポーツいきいき財団個人情報保護規程による。	3	財団独自の規定を定め、適切に運営されている。
④	施設の修繕や日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。	4	下記のとおり実施している。 ・管理棟3階教育委員会照明器具交換 ・スプリンクラーアラーム配線断線修繕 ・ホール舞台給気インバーター交換修繕 ・管理棟エントランスホール埋込照明器具修繕 ・冷温水発生機LTセンサー交換修繕 ・管理棟3階階段上非常灯交換修繕 ・ホール上手入口誘導灯交換修繕 ・冷温水発生機舞台系統冷却ポンプ修繕 ・ホワイエ空調機デジタル指示調節計交換修繕 ・管理棟非常灯及び誘導灯修繕 ・管理棟地下創作室ガラス扉交換修繕 ・管理棟1階女子トイレ手洗器修繕	4	職員をはじめ、清掃員及び監視員の巡視により、常に施設の安全に配慮した対応を行ってきた。
⑤	防犯、防災対策は適切にされているか。	3	対策を適切に行っている。 1.アートギャラリー内の収蔵品は有人警備及び機械警備の2種類で対応している 2.緊急時は警備員と職員の連絡体制も整えている 3.有人警備については、22時30分まで常駐警備員による防犯及び市民の時間外対応体制を整えている 4.ホールについては、範囲が広いことから舞台専門スタッフを常駐させ、巡回体制を整えている	3	左記のように警備を主体にした体制が整備されている。
⑥	利用者が平等に利用できる取組みがなされていたか。	3	取組みを行っている。 条例や仕様書等に基づき取り組んでいるので、利用の許可を拒み、取消し、停止させた者もなし。	3	常に平等に対応できるよう心掛けている。
⑦	事故または災害発生時の対応体制が構築されていたか。	3	体制を構築している。 1.監視員の巡回による施設及び設備の監視 2.職員による不審者の有無の確認等 3.公立文化施設協会発行のトラブル対応ハンドブックの活用 4.受動喫煙対策の実施 5.受付業務マニュアルでの対応 6.清掃員・監視員との連携による危険箇所の共有と応急処置	3	事故や災害など、リスクに対応するための体制が構築されている。
⑧	感染症対策が適切に講じられているか。	3	適切に講じている。 1.利用者へ体温測定の実施 2.自動手指消毒器の設置 3.感染症対策啓蒙ポスターの掲示	4	感染症を抑止するための対策がしっかりと行われている。
⑨	地域や関係団体等との連携が図られていたか。	4	連携を図っている。 連携団体については評価書2-②のとおり	3	多岐にわたる団体と協働、連携し、多くの市民の文化芸術の集いの場となっている。
1次評価合計		29	2次評価合計		29

指定管理者評価表

4 効率性向上、改善に向けた取り組み

評価項目	1次評価者（指定管理者）による評価		2次評価者（施設所管課）による評価		
	評価点	評価の理由/実績など	評価点	評価の理由	
① 問題点の把握に努めていたか。	3	把握に努めている。 1.主催事業でアンケート調査の実施 2.窓口での日常会話から聞き取り調査の実施 3.ホームページ内のお問い合わせホームを活用し、意見、要望等の受付 4.ご意見箱の設置	3	常にアンケートを実施するなど、問題点の把握に努めていた。	
② 新たな取り組みへの提案、改善意欲が見られていたか。	3	利用者からのニーズを実現し改善した。 1.チケットインターネット販売の要望 インターネットで購入できるようにしてほしいとの要望から、ローソンチケット、チケットぴあ、イープラスと提携しインターネット販売の充実を図る 2.観光大使のコンサート開催の要望 令和3年度事業に計画（スターダスト☆レビュー ツアーコンサート）	3	意見を反映させる取り組みは行われたが、収入と支出のバランスを考慮した取り組みを行ってほしい。	
③ 収入を増加するための具体的な取り組みが行われたか。	4	具体的な取り組みを行っている。 アートギャラリーにおいて、市内外で活躍している芸術家の作品を展示したほか、展示品に関する絵画や絵はがきを販売し、手数料収入の増加につなげた。	3	新たな取り組みを導入しているが、さらに自主事業を充実させてほしい。	
④ 経費の効率的・効果的な執行がなされたか。	4	節減の方策の実施及び取り組みの方策 1.照明の節電を行い、光熱水料費の節減を図る（点灯管の閉引き等） 2.発注価格の精査や見積もりあわせによる単価の抑制（消耗品や修繕費等） 3.清掃警備業務仕様の見直しによる委託料の削減 4.舞台業務仕様の見直しによる委託料の削減 5.必要時必要な分だけの消耗品購入による消耗品支出の節減 6.クールビズ・ウォームビズの推進による冷暖房エネルギーの節減 7.職員個々のノー残業の推進	3	様々な対策が行われたが、目に見える結果が乏しいため、これまで以上の取り組みが必要である。	
⑤ 清掃、警備、保守点検等の再委託業務がある場合、それらが適正な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。	4	業務委託入札については、仕様書を作成し、適正な水準で最小限の価格となるよう実施しているほか、見積もり比較も実施している。	3	市に準じた適正な仕様書作成を実施されたい。	
⑥ 環境に配慮した取り組みがなされていたか。	3	管理施設について、クールビズ・ウォームビズの取り組みを推進し施設内各所に啓蒙ポスターを掲示している。	3	左記のほか、使用のない部屋の消灯、エアコンの電源オフなど細かな点で配慮が見られた。	
1次評価合計		21	2次評価合計		18

指定管理者評価表

II 結果、成果評価

原則として、指定管理期間の初年度に設定した項目は変更できないものとします。

関連する評価項目	評価する分野	指標名	1次評価者（指定管理者）による評価					2次評価者（施設所管課）による評価			
			評価点	目標値/実績/増減の理由など					評価点	評価の理由	
				R3	R4	R5	R6	R7			
2-⑨ 2-⑩ 2-⑬	利用者の増加	施設の利用者数	5	目標	18900	55000				5	かろうじて目標を上回ったが、さらに手法を凝らした取り組みで利用者増加を図っていただきたい。
		実績		18939							
		理由		広報を幅広く行い、県内外からの利用が増加したため目標を上回った。							
1-① 1-② 1-③ 3-④ 3-⑤ 3-⑦ 3-⑧	施設の安全性・維持管理	清掃・点検等の頻度	4	目標	清掃/毎日実施 日常点検/毎日実施	清掃/毎日実施 日常点検/毎日実施				4	新型コロナウイルスに配慮した対策として、毎日実施されていた。
		実績		清掃/毎日実施 日常点検/毎日実施							
		理由		感染症対策を含め清掃、日常点検を行った。							
4-③ 4-④ 4-⑤	収支計画の安定性	収支の黒字額	1	目標	21,052,000	20,100,000				1	新型コロナウイルスの影響を受けた結果であるが、今後は感染症を配慮しつつも、収入増加に繋がるような自主事業の展開を願いたい。
		実績		△4,519,601							
		理由		感染症の影響を受け、事業などで人数制限をしたことにより、収入が目標に届かなかった。							
1次評価合計			10	2次評価合計					10		

2次評価者からの指導事項
 日々の施設管理運営については、適切に実施されている。また、多岐にわたる各種団体等の共催事業についても、一般的に利用者満足度として高評価を得られている一方、マンネリ化した自主事業が続いているため、工夫を凝らした事業実施をしていただきたい。

1次評価者の総合評価		2次評価者の総合評価		100点換算	総合評価
合格点	119	合計点	121	67.2	B
満点	180	満点	180		

I プロセス評価

仕様書や提案（業務計画）の内容に照らし合わせて	特に優れていると認められる	5点
	優れていると認められる	4点
	適正であると認められる	3点
	努力が必要と認められる	2点
	改善すべき点が認められる	1点

II 結果・成果評価

各年度の目標数値を基準として	達成度100%以上	5点
	達成度90%以上100%未満	4点
	達成度70%以上90%未満	3点
	達成度50%以上70%未満	2点
	達成度50%未満	1点

※指標がネガティブなもの（例：「事故発生件数」、「苦情発生件数」など）は達成度が低いほど点数が高くなります。

総合評価基準

100点換算で80点以上	A
100点換算で60点以上80点未満	B
100点換算で60点未満	C